



# Kainan East Rotary

DISTRICT 266

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363  
 例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣才1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所4F  
 会長 柳川和一郎 幹事 宮田敬之佑 会報委員長 土岐甚五郎

才131回 例会 昭和53年3月20日(月) 於 海南商工会議所

1. 開 会 司 会 柳 川 和 一 郎
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」
3. 出 席 率 78.13% 会員総数 32名 出席者数 25名  
前回修正出席率 90.91%
4. ゲ ス ト 海南税務署長 吉田芳夫様
5. ビジター 城戸昭太郎様 (田辺東R.C.) 浦清純様 (有田R.C.)  
坂口邦三様 (和歌山南R.C.) 西林猛文様 (和歌山東R.C.)  
柿原康人様 (和歌山東R.C.) 中山貞雄様 (和歌山東R.C.)  
御前昌一様 (和歌山東R.C.) 柴川純三様 (海南R.C.)
6. メイキャップ 片山博之君 (3/15海南R.C.)
7. 会長スピーチ

ビジターの方々メイキャップ有難う御座居ました。ゲストの海南税務署長様、のち程宜敷くお願い致します。

暑さ寒さも彼岸迄とは良く言ったもので、昨日今日暖い日和が続いて居ります今朝の新聞では桜前線も四国に上陸したと報導されています。追々自分達の近くにもやって来る事だと思えます。御報告やらお願いやらまとめて、来る3月27日の有田南ロータリークラブのチャーターナイトに御出席の方々お忙しい所御苦労様ですが宜敷くお願い申し上げます。

それからもう一つ、私達クラブメンバーとして長らく御一緒に来ました山田秀雄君、今回大阪深日支店へ御栄転なされる事になりましたので、1人減る事になりますが、御栄転の事ですので御多幸祈り度いと思えます。

SERVE TO UNITE MANKIND 全人類を結びつけるために奉仕せよ

本日は先程より御紹介されて居ります海南税務署長の吉田さんに御講話を頂く事になって居りますので、ビジターの方々も是非御前聴下さいませお願い申し上げます。

## 8. 幹事報告

### ○ 例会日休会御通知のお知らせ

- ・ 和歌山R.C.3/21(火)祝日の為休会

### ○ 例会場臨時変更のお知らせ

- ・ 御坊R.C.→日高郡印南町南谷ミキカントリーC紀南コース

## 9. 委員会報告

- 松田副幹事 3月27日例会の後P.M.8:00木村屋さんで、次年度理事予定者会議開きます。

## 10. 卓話 海南税務署長 吉田芳夫様

御紹介頂きました吉田で御座居ます。平素は税務の運営に就きまして格別の御理解と御協力を賜りまして誠に有難う御座居ます。お蔭様で順調に税務を運営させて貰っております。又去る3月15日には一応52年分の申告所得税の申告事務が終った訳であります。まだデータは出ておりませんが不況を反映して、おそらく少くとも10%程度の減収ではなかろうかと思われる様です。此処にお集りの皆さんは平素殊に御協力を賜って居る事に重ねて厚く御礼を申上る次第で御座居ます。

気候も春らしくなって来たと言う事ですが、経済状況は依然としてまだ冬景色の様なもの、いつ春が来るか待たれる訳で御座居ますが、まあ今年の予算は相等公共事業に継ぎ込んで居るのでいづれ春は来る事と私も期待を待っている訳です。

こうした厳しい情勢の中で皆さん日頃大変御苦勞なされて居る事でしょう。我々税務の職場もほんとに厳しい状況下におかれています。国税業務に携る海南税務署の現況を今日は一つ聞いて頂こうと思います。

当署は創立以来昨年で30年を迎えた訳であります。昭和22年7月15日設置されました。和歌山税務署から分離して海南税務署が発足した。正域は海南市、海草郡(下津、美里、野上)を管轄して居ります。世帯数は25183、人口88795人、1軒平方メートル当りの人口密度は384人、産業関係は漆器と雑貨(下津の原油の処理、漆器は年間生産量は全国才1位出荷額は66億円(金額で全国2位)と聞

いて居ります。

漆器は輸出関連で所得の面ではダウンしてます。東部の山間地帯でやっています。棕櫚の関係、タワシ、箒、和雑貨の関係は段々発展しましてナイロンに変わって来てる訳ですが、玄関のマットとか、台所用品と家庭用品全般に亘って生産され年間出荷総額42億円、下津の原油は輸入1425万キロリットルです。

職員の数は29名定員、間税で1名欠員してます。現在28名で、私の外課長統括官3名、上席調査官8名、係長1名此の様に私を含め13名の幹部がおります。海南税務署が22年に出来た当時、各直税、間税関係の税金の総トータルは22年で3億2千5百39万、52年(51年度分)は126億7214万7千円と言う数字が出ています。之は38.9倍に伸びた訳ですが、丸善石油の揮発油税が此の内60億入っており、此の数字から30年間に経済の伸びが想像出来ます。

126億の中味は、揮発油税が71億(直税:間税の比は全国的では7:3)(海南は6:4)源泉所得は昨年で20億2千万申告所得税で10億6千万法人19億6千万相続税と贈与税1億1千8百万此の外に間税関係の酒税2億8千5百万物品税が3千7百万印紙登録関係で1900万の様な構成です1件当りの所得では、申告所得税で2739千一税額で273千、法人税で743件所得平均1件当り623万(税1931千円)職員は少く適正公平な課税の実現には大変むづかしく民間団体の方々即ち税理士先生、納税協会、納税貯蓄組合の協力団体の御協力に依りまして順調に進んでいる訳です。

その内民間協力団体で納税協会の内訳は昨年7月7日に社団法人として再発足現在会員の状況は法人、個人合せて2190の加入(個人1758、法人438)要処理人員個人2884の加入数61%に当る、法人743の438で59%の加入となっています。今後も加入数が増える事と思います。

こうした団体を通じて申告の指導を行って行きたい。所得税で1千万円以上の高額所得者は119名、平均所得金額は1800万標準世帯で大体税額は平均5721千円、今後税制の中で昨年10月に改正された、今年は減税という事ですが、下位200万収入の方も同等な税負担をせねばならないかと思えます。8000万所得の方では75%と言う厳しい累進税率になります。市町村税を入れますと100万稼いで7万しか残らない事になります。

- 青色申告、之は適正公平でなければならない、サラリーマンの100%納税に対して事業所得はまだ軽い、事業者も真面目に記帳してくれる様奨励して行きたい。お蔭様で当管内100人の内85人迄青色申告をしてきています。

(全国平均54%)

- サラリーマンの源泉所得で、大口15社で総支給人員6392人給与総額174億1人当たり支給額272万の所得、1人当たり税額11万、外国に比し負担はまだ低い
- 間税（酒税）を見ますと14社で、小売で清酒1360Kℓ消費（7480石）合成酒合すと3862Kℓ、成人1人税負担は、10,280円（酒の本数で33本分）とに角28人の少い職員数でありますので、税務の仕事は大変困難だと言う事を御理解下さい。適正公平に当らねはなりません。悪質者には目を光らします。重点は高額の方に重点を置く事になります。反対には非協力団体もありまして200人程度推定されます。その内国税で60人位ある時は集団で押掛けられる事もあります。その外サラリーマンの減税斗争も活発な訳でして、仲々税務を取巻く環境も厳しいものがあります。皆様方も不況下大変御苦労されていると存じますが、良く良く御理解下さいまして御協力下さいます様お願いいたします。皆さんの健康と御多幸をお祈り致します。

### 職業奉仕と自分の職業

ロータリアンが職業奉仕を実践しようするには、まず最初に自分の職業とその職業に対する自分のあり方を調べてみることにする。正直に調べてみて、もし職業奉仕とはどんなことかがわからないという決論しかでないよとだったら、その人は本当のロータリアンにはなれないということになりそうである。反対に、もし、調べてみて改むべきことがはっきりとわかり、これに対して何らかの処置をとるようだったら、その人には、自分の職業について、何が職業奉仕であるかがわかっているのである。

「ロータリー引用文集」より

次回例会案内 № 132 昭和53年3月27日（月）PM6:30～ 於海南商工会議所

奉仕……それは感謝の気持から  
奉仕するために出席せよ

才 266 地区ガバナー 菅 生 謙 三  
1977～78年度会長 柳 川 和 一 郎